

I) 手摺の作成

以前より気になっていた丸鋼などの手摺をどうやって作るのかがわかりました。

- ① ビューメニューの3Dを見るで前にします。
- ② 展開図の中心線を多角形でなぞってそれを加工メニューの線分に変換で変換します。※1
- ③ 基本ツールのフィレットの分割モードで例えば30R、100R加工をします。※2
- ④

3Dにしたときに同一平面状にある部分だけを選択して加工メニューの変換 NURBSに変換します。同様のことを各平面で繰り返し、3Dとして組み合わせます。その後グループを解除して加工メニューの線分を合成で合成します。それから丸鋼22φならその断面形状とNURBS曲線とを同時に選択してモデルメニューの3Dパス図形(E)で一連の丸鋼は完成です。

これを応用すれば一つながりの断面形状の同一のものは一気に作成できます。作業指示書くらいにしかないかなー。

II) ファイルの取出・取込・拡張ツール

わたしの知らないファイルもたくさんありますがファイルのやり取りができるのは非常に助かります。

また機能を拡張するための拡張ツールも充実しています。必要なものを必要なときに使えばいいのではないかと思います。

